

社会資本総合整備計画(防災・安全)

被災地域を災害に強い安全なまちによみがえらせる復興まちづくり(防災・安全)

(第2回変更)

ひろしまし
広島市

平成29年3月

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

平成29年3月8日

計画の名称	被災地域を災害に強い安全なまちによみがえらせる復興まちづくり (防災・安全)			重点配分対象の該当	
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	広島市 (広島市)		
計画の目標					

平成26年8月に発生した広島豪雨災害で被害が大きかった地域について、防災に有効な都市基盤施設整備を集中して行うことで、被災地の早期復興に寄与し、災害に強く安全・安心に暮らせるまちの実現を目指す。

計画の成果目標 (定量的指標)

本市が策定する「平成26年8月20日豪雨災害復興まちづくりビジョン」で位置付けた、被災地域内の広域避難路 (都市計画道路) の緊急整備を5年間の集中復興期間で行い、防災機能の向上を図る。

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

備考

- 被災地域内の広域避難路 (都市計画道路) の整備率 (%) = 被災地域内の広域避難路 (都市計画道路) の改良済み延長/被災地域内の広域避難路の計画延長
- 被災地域内の浸水対策の整備率 (%) = 長束八木線ほか1路線周辺の浸水被害発生区域面積/長束八木線ほか1路線周辺の浸水被害解消区域面積

当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
0.0%	50.0%	100.0%
0.0%	0.0%	100.0%

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	14,674 百万円	A	14,674 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	---------------	---	---------------	---	----------	---	----------	---	----------	-----------------------------	------

交付対象事業

A1 道路事業											全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名					事業実施期間 (年度)				
															H27	H28	H29	H30	H31
A1-1-1	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	長束八木線ほか1路線	道路改良 L=1.75km	広島市						5,511		—	
A1-1-2	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	可部大毛寺線ほか1路線	道路改良 L=1.2km	広島市						2,263		—	
小計 (道路事業)											7,774		—						

A2 下水道事業											全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名					事業実施期間 (年度)				
															H27	H28	H29	H30	H31
A2-1	下水道	一般	広島市	直接	広島市	雨水	新設	長束八木線ほか1路線地下部雨水渠新設 (八木雨水3号幹線)	開削・推進・シールド工 (φ500~5250) L=3.0km	広島市						4,002	1.64	—	河川との共同施設
小計 (下水道事業)											4,002		—						

A3 河川事業											全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名					事業実施期間 (年度)				
															H27	H28	H29	H30	H31
A3-1	河川	一般	広島市	直接	広島市	流域貯留	新設	長束八木線ほか1路線地下部雨水渠新設 (八木雨水3号幹線)	開削・推進・シールド工 (φ500~5250) L=3.0km	広島市						2,898	1.64	—	下水との共同施設
小計 (河川事業)											2,898		—						

B 関連社会資本整備事業											全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名					事業実施期間 (年度)				
															H27	H28	H29	H30	H31

C 効果促進事業											全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)						
										H27			H28	H29	H30	H31

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業											全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						
									H27	H28			H29	H30	H31
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

平成29年3月8日

計画の名称	被災地域を災害に強い安全なまちによみがえらせる復興まちづくり (防災・安全)			重点配分対象の該当
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	広島市 (広島市)	
計画の目標	平成26年8月に発生した広島豪雨災害で被害が大きかった地域について、防災に有効な都市基盤施設整備を集中して行うことで、被災地の早期復興に寄与し、災害に強く安全・安心に暮らせるまちの実現を目指す。			

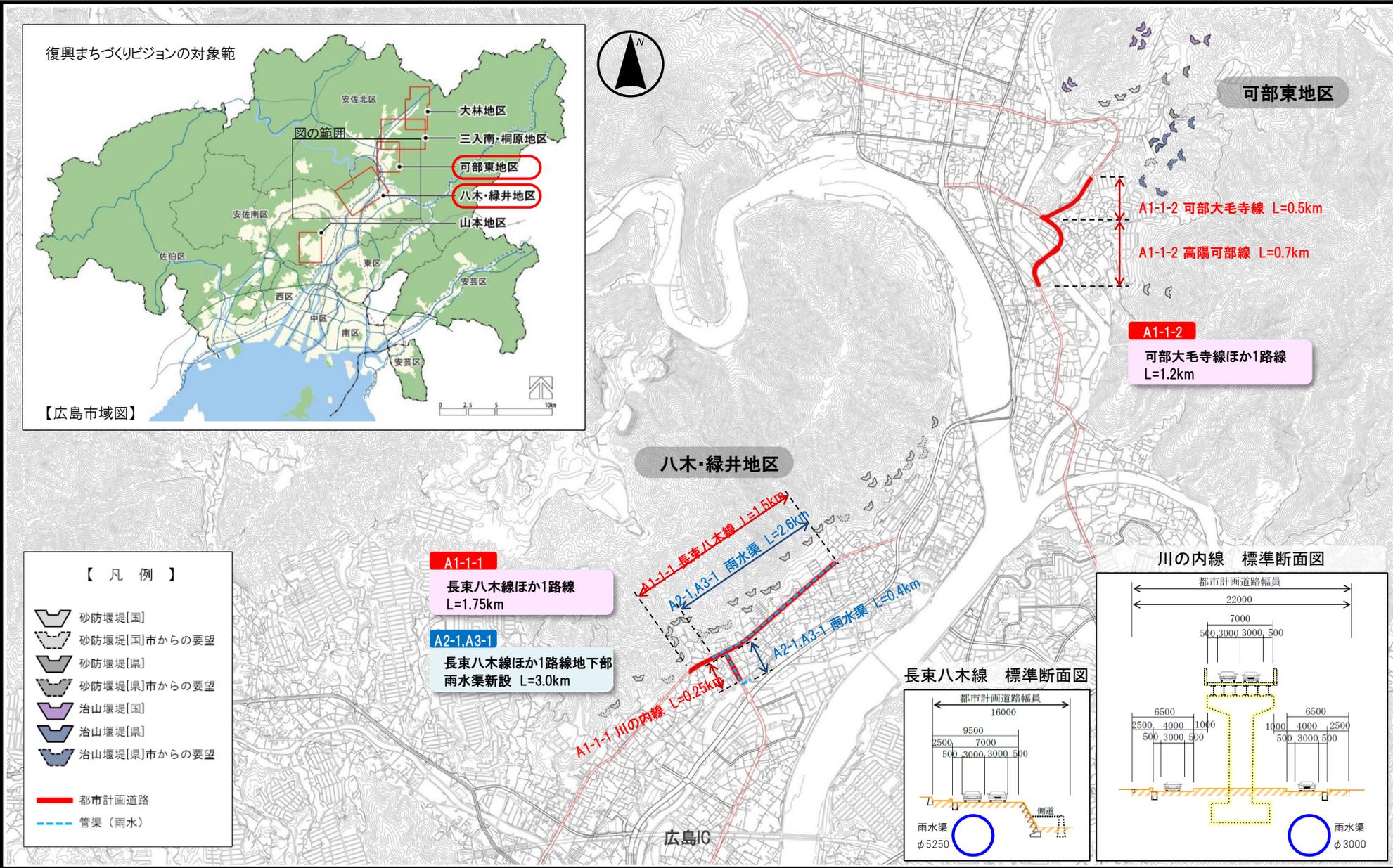
交付金の執行状況

(単位: 百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	305	1,781	1,558	1,816	1,510
計画別流用 増△減額 (b)					△17
交付額 (c=a+b)	305	1,781	1,558	1,816	1,493
前年度からの繰越額 (d)	90	112	619	1,017	1,559
支払済額 (e)	283	1,274	1,160	1,274	1,836
翌年度繰越額 (f)	112	619	1,017	1,559	1,216
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

計画の名称	被災地域を災害に強い安全なまちによりがえらせる復興まちづくり(防災・安全)	
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象
		広島市 (広島市)



社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称: 被災地域を災害に強い安全なまちによみがえらせる復興まちづくり(防災・安全) 都道府県名: 広島市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○